

正誤表

国の施策並びに予算に関する最重点提案・要望 政府予算案について（一覧表）

ページ	位置	誤	正
P2	モビリティ	記載なし	<u>空飛ぶクルマ・ドローン等の運航拡大に向けた環境整備等</u> [全] <u>0. 2 億円</u>
P7	教職員の定数改善 2 つ目の○	○学校保健・食育推進体制支援事業 [全] <u>0. 5 百万円</u> ([全] <u>0. 5 百万円</u>)	○学校保健・食育推進体制支援事業 [全] <u>0. 5 億円</u> ([全] <u>0. 5 億円</u>)
P9	診療報酬等の見直し 4 つ目の◆	<u>6 2. 6 億円</u>	<u>6 1. 6 億円</u>

国の施策並びに予算に関する最重点提案・要望 政府予算案について（概要）

ページ	位置	誤	正
P2	カーボンニュートラル 1 つ目の○	□ 人的支援については、再生可能エネルギー実務人材育成事業でペロブスカイト太陽電池等に係る人材を育成・確保するための予算が措置された（R8 当 6. 3 億）。 □ 財政支援については、CCUSやバイオものづくりなどの新技術の開発を支援するための予算が措置された（CCUS関連R8 当 <u>2 8. 8 億</u> ・R7 補 3 3 9 億、バイオものづくり関連R8 当 2 4 億）。	□ 人的支援については、再生可能エネルギー実務人材育成事業でペロブスカイト太陽電池等に係る人材を育成・確保するための予算が措置された（R8 当 6. 3 億円 <u>の内数</u> ）。 □ 財政支援については、CCUSやバイオものづくりなどの新技術の開発を支援するための予算が措置された（CCUS関連R8 当 <u>2 5. 8 億円</u> ・R7 補 3 3 9 億円、バイオものづくり関連R8 当 2 4 億円）。
P2	カーボンニュートラル 2 つ目の○	□ 水素やペロブスカイト太陽電池をはじめとする、GX分野の国内製造サプライチェーン構築に関する予算が措置された（R8 当 <u>7 9 2 億円</u> 、R7 補 5 5 億）。 □ 水素・アンモニア、e-メタンの製造やサプライチェーンの構築に向けた技術開発に関する予算が継続して措置された（R8 当 <u>6 7 0 億円</u> ）。 □ SAFの生産技術開発や製造・供給体制構築等に対する予算が措置された（R8 当 3 4 億円）。 □ ペロブスカイト太陽電池の社会実装に向けた需要創出や技術開発に関する予算が措置された。（R8 当 <u>8 1 億円</u> ）	□ 水素やペロブスカイト太陽電池をはじめとする、GX分野の国内製造サプライチェーン構築に関する予算が措置された（R8 当 <u>4 9 7 億円</u> 、R7 補 5 5 億円）。 □ 水素・アンモニア、e-メタンの製造やサプライチェーンの構築に向けた技術開発に関する予算が継続して措置された（R8 当 <u>6 1 2 億円の内数</u> ）。 □ SAFの生産技術開発や製造・供給体制構築等に対する予算が措置された（R8 当 3 4 億円 <u>の内数</u> ）。 □ ペロブスカイト太陽電池の社会実装に向けた需要創出や技術開発に関する予算が措置された。（R8 当 <u>1 0 1 億円の内数</u> ）
P2	モビリティ 1 つ目の○	□ 機体の多様化や自律化、高密度化に対応した制度整備等の調査に必要な予算は措置された（R8 当 2. 1 億円）。	□ 機体の多様化や自律化、高密度化に対応した制度整備等の調査に必要な予算は措置された（R8 当 2. 1 億円、 <u>R7 補 0. 2 億円</u> ）。 ※記載漏れ
P2	モビリティ 2 つ目の○	（予算等の措置状況） □ 自動運転の社会実装に向けた支援策として必要な予算が措置された。（R8 当 <u>2 6 9. 1 億円</u> の内数、R7 補 <u>3 7 9 億円</u> の内数）	（予算等の措置状況） □ 自動運転の社会実装に向けた支援策として必要な予算が措置された。（R8 当 <u>2 0 5. 6 億円</u> の内数、R7 補 <u>3 5 2 億円</u> の内数）

※太字・下線箇所を修正（その他、軽微な修正を行いました。）